

日本を「賢く強くする」骨太5政策



石原 慎太郎
(前・東京都知事)

山田 宏
(前・杉並区長)

橋下 徹
(大阪市長)

「私たちにまかせてください」

1 社会保障を「賢く強くする」!

- 年金、医療、介護などの社会保障費は、毎年3兆円の規模で伸び、これらを全て消費税でまかなうことは不可能です。
- 私たちは、年金は現在の賦課方式から積み立て方式に、医療や介護の分野の規制緩和を行い、社会保障のしくみを持続可能な制度に転換します。

2 経済・財政を「賢く強くする」!

- 自民党が主張する、10年間で200兆円もの税金を投入する「国土強じん化計画」は、土木工事のバラマキ政策となりかねません。
- 私たちは、電波、農業、医療、教育などのあらゆる既得権益と闘い、政府の規制の緩和による新しい成長戦略を進めます。

3 国家のしくみを「賢く強くする」!

- 地方の仕事や国民の生活まで、細かく中央政府が関与する中央集権の官僚制度が、わが国の政治や行政を無責任でコストの高いものにしていきます。
- 私たちは、外交や安保など国でしかできないことは国で、それ以外の内政に関わることは地方政府にまかせる道州制や首相公選制の導入を図り、地域を元気にして、日本を元気にします。

4 エネルギー供給体制を「賢く強くする」!

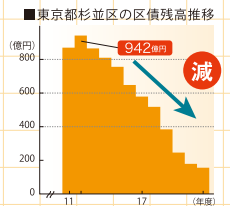
- 代替エネルギーや最終処分場がないまま、原発を一方向的に廃炉にすることは、経済に打撃を与え、企業の海外逃避や失業を生み、国民負担も増え、国民生活を悪化させます。
- 私たちは、原発を動かす世界標準の安全基準を作り、そのもとで廃炉にする原発を定めるとともに、代替エネルギー開発や電力事業の発送電分離などを通じて、結果的に「脱原発依存」社会をつくります。

5 外交・安保を「賢く強くする」!

- 領土主張だけを叫んでいても、事態は好転しません。
- 私たちは、必要な防衛力を充実するとともに、集団的自衛権の行使を容認し、日米同盟を軸に自由と民主主義を尊重する国々との連携を強め、日本の主張が国際的に理解、指示を得られるような外交活動をしっかり進めます。

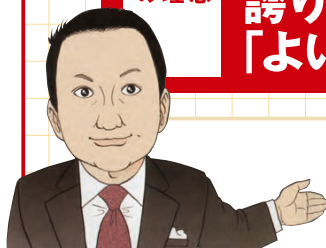
実績のある山田 宏だから、まかせられる!

杉並区長時代、**942億円**あった借金を10年で**5分の1**以下に。
平成16年全国自治体ランキングで杉並区が**1位**に



杉並区長時代の実績	行革	<ul style="list-style-type: none"> ■10年間で1000人の区職員削減計画を作成し、実現(約4000人の職員を10年で3000人に) ■土曜議会・区役所の土日開庁の実現
	財政再建・減税	<ul style="list-style-type: none"> ■「杉並区減税基金条例」可決 ■平成17年度の経常収支比率が78.0%にまで改善(就任時94.1%)
	教育・子育て	<ul style="list-style-type: none"> ■区立和田中学校に都内初の民間校長(藤原和博氏)を採用 ■区費教職員の独自採用のため「杉並師範館」を設立(全国初) ■「子育て応援券」事業を開始(全国初)
	環境対策	<ul style="list-style-type: none"> ■「すぎなみ環境目的税(レジ袋税)」を制定

山田 宏の理念
私たちの子供たちが、「日本に生まれてよかった」と誇りを持って思える「よい国・日本」に!



昭和33年 八王子市生まれ
国分寺市立第三中学・都立国立高校卒業
昭和56年 京都大学法学部卒業
昭和56年4月 ~ 昭和60年1月 松下政経塾に第2期生として入塾
昭和60年7月 ~ 平成5年7月 東京都議会議員 2期
平成5年7月 ~ 平成8年9月 衆議院議員 1期
平成11年4月 ~ 平成22年5月 杉並区長 3期